

市場で注目株の野菜【カラフルトマト】

～料理などで色を楽しむ～

トマトは食用トマト、加工用トマト、加熱用トマトに大きく分類できます。

卸売市場には、食用トマトの入荷が圧倒的に多く近年は欧州流ともいえる加熱用トマトが少しずつ増えてきました。



今回のトマトは、色にこだわったトマトとも言えるでしょう。赤、黄、オレンジ、ピンク、黒、緑、黒ゼブラといろいろな色のトマトがミックスされています。

季節的には6～8月ですが、近年では一年中出回っています。産地も、北海道から九州までの広範囲になりつつあります。

料理の付け合わせに利用するレストランが主なお客さんですが、一般家庭でもお子様の弁当に使われるようです。

野菜の中でも、トマトは健康に良い食品とされています。「トマトが赤くなると医者が青くなる」「トマトのある家に胃病なし」などと言われていて、健康管理には大切な野菜です。

(金澤 誠 筆)